

「蛇口」の再発明

平成 30 年度 竹園東 中学校 3 年 2 組 7 班

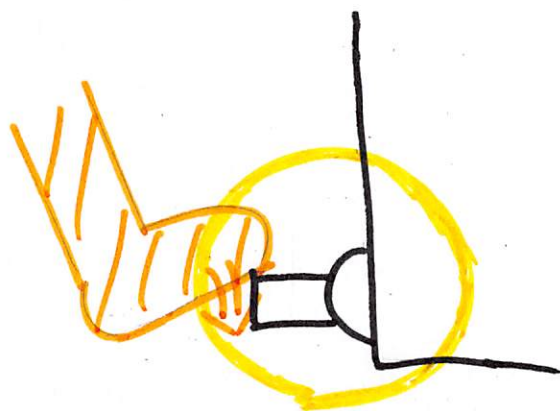
これまでの問題点（現在ある製品の課題など）

- ・せっけんがつく
- ・汚れる
- ・冷たい

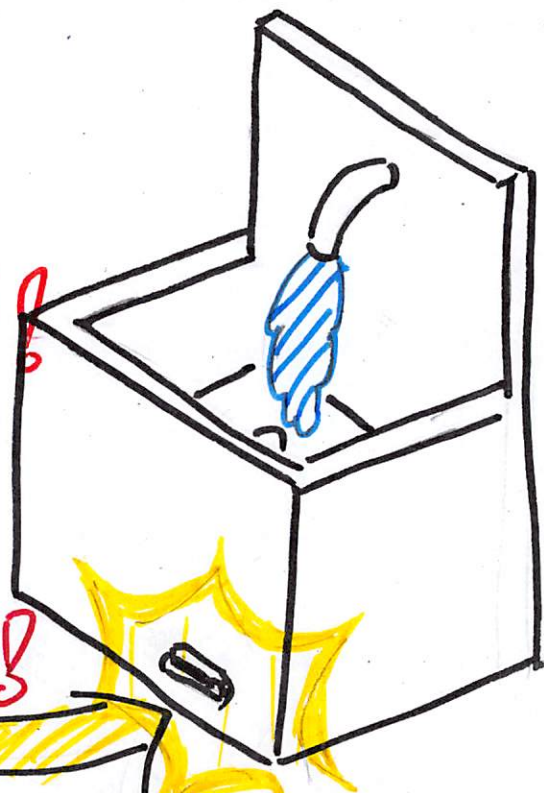
再発明した製品の説明（要約）※図と文章で簡潔に説明すること！



足を踏むと水が出る！
足を踏むのをやめると水が止まる！



ここが
ポイント！

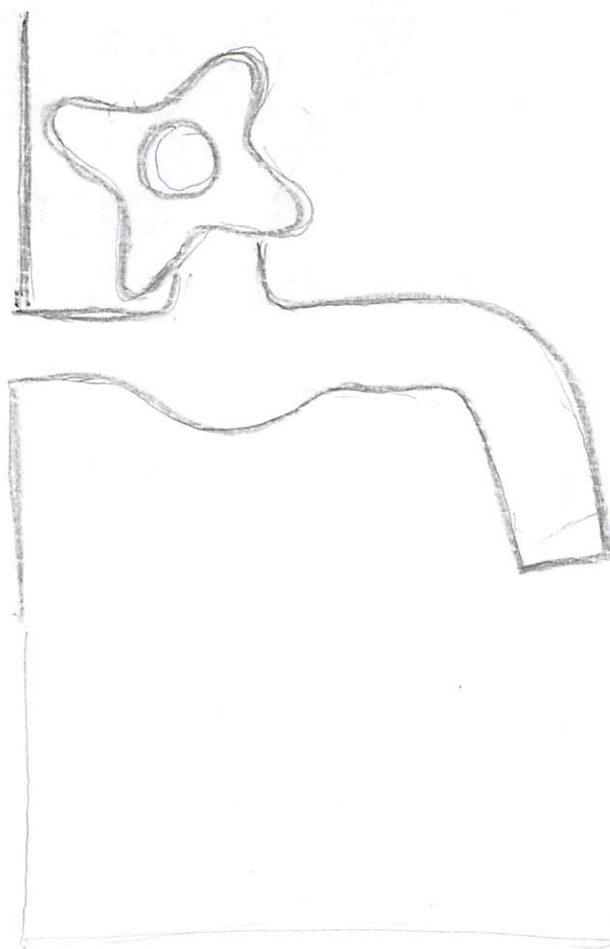


参考にしたもの、（この再発明を考えるきっかけになった製品やアイデアをできるだけ具体的に書く！）

冷水機

「蛇口」の再発明

年度 竹園東 中学校 9 年 2 組 7 班



デメリット

- ・蛇口が冷たい
- ・蛇口にせっけんがつか
- ・水がつか

今の蛇口

メリット

- ・つかみやすい
- ・水の量を調節できる

「蛇口」の再発明 2017 年度 竹園東 中学校 3年 2組 7 班

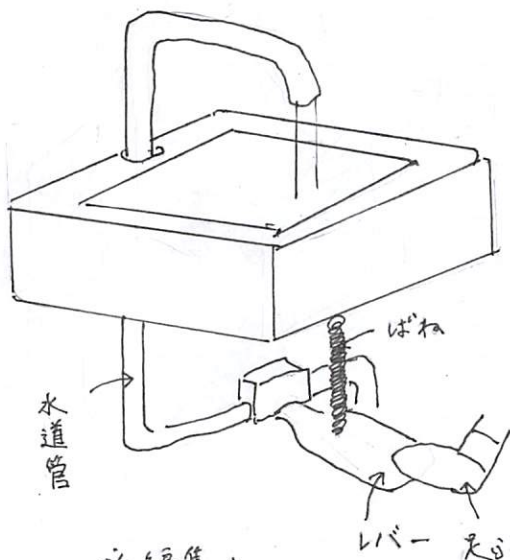


学校等で使われる蛇口は、ひねって回すものが多い。

しかし、台所では、レバーを引きあげて水を出すものも多い。(図1)

それを応用し、蛇口を再発明した。(図2)のとおりである。

図2: 再発明した蛇口



※編集上、

下水道管は省略してある。

(図3)のように、基本的に、蛇口を足踏み式にし、(図1)のシングルレバー式を逆向きに取りつけたものである。また、ばねの弾性を利用し、足をはなすと自動的に水が止まるしくみにした。

＜長所＞ レバーを直接手でふれないので、レバーにふれて冷たいと思うことがない。また、石けん等がレバーにつくこともない。

＜最大の欠点＞ 自動水栓などと同様に、出る水量を調節できないという問題がある。よって、どの蛇口に対してもこれがよいというわけではない。

用途にあわせて使いわけることが大事であり、この再発明品は、その中の1つとしての提案として出したものである。

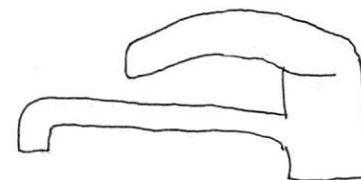


図1: シングルレバー式の水栓

図3: 基本構造

